

# ネオゴーサー #2300MC



はけ対応 エアレス対応

ネオゴーサー#2300MCは、無機ジンクリッチペイント上で優れたミストコート性を発揮する二液常温硬化形エポキシ樹脂塗料です。  
ピンホールやバブリングを防ぎ、重防食に適した高性能塗膜を形成します。

## 特長

- ・ 無機ジンクリッチペイントに対して、優れたミストコート性を発揮
- ・ ピンホールやバブリングを防ぎ、長期耐久性を確保
- ・ 下地との密着性に優れ、重防食仕様に最適
- ・ 色相白により塗れ確認が容易で、膜厚の均一化に貢献

## 用途

## 対象被塗物

鋼構造物全般重防食仕様

各種プラント設備、タンク外面、クレーンなど

## 商品構成

品名	容量			備考
	セット	主剤	硬化剤	
ネオゴーサー#2300MC	16kg	12.8kg	3.2kg	混合比(重量比) 主剤 80/20 色相:白
二液形ネオゴーサーシンナー	16L、4L			希釈用シンナー

## 塗装仕様例

塗装工程	塗料名	標準使用量 (g/m <sup>2</sup> )	目標膜厚 (μm)	塗装方法	希釈用シンナー (希釈率wt%)	塗装間隔 (20℃)
1 素地調整	ブラスト処理 (ISO Sa 2½)					4時間以内
2 防食下地	シントージンク#6000PL	600	75	エアレス	シントージンク#1000シンナー 0~3	2日~6か月
3 ミストコート	ネオゴーサー#2300MC	160	-	エアレス	二液形ネオゴーサーシンナー 30~40	
4 下塗り	ネオゴーサー#2300PS	540	120	エアレス	二液形ネオゴーサーシンナー 10~15	1日~10日
5 中塗り	シントー防食用中塗	170	30	エアレス	二液形ネオゴーサーシンナー 5~15	1日~10日
6 上塗り	シントーフロン#100HG	140	25	エアレス	シントーフロン上塗用シンナー 15~25	1日~10日

## 試験結果（社内規格）

項目	品質	結果
容器の中の状態	かくはん（攪拌）したとき、堅い塊がなくて一様になる	合格
半硬化乾燥性	半硬化乾燥している	合格
塗装作業性	支障がない	合格
塗膜の外観	正常である	合格
ポットライフ	5時間	合格
たるみ性	たるみがない	合格
上塗り適合性	支障がない	合格
耐もり落下性	割れ及び剥がれがない	合格
付着性	分類1又は分類0	合格
耐アルカリ性	異常がない	合格
耐揮発油性	異常がない	合格
サイクル腐食性	さび、膨れ、割れ及び剥がれがない	合格
塗膜中の鉛の定量（質量分率%）	0.06以下	合格
塗膜中のクロムの定量（質量分率%）	0.03以下	合格
屋外暴露耐候性	さび、膨れ、割れ及び剥がれがない	合格

本カタログに記載された仕様・性能・数値は、参考値であり、保証値ではありません。実際の製品の性能は使用条件や環境により異なる場合があります。また、記載内容は予告なく変更されることがあります。

## 塗装ガイド

塗装前表面処理		無機ジンクリッチペイント塗面の清掃			
塗装方法		エアレススプレー、はけ			
標準膜厚・※1 標準使用量	エアレス	30 $\mu$ m - 160g/m <sup>2</sup>			
	はけ	30 $\mu$ m - 130g/m <sup>2</sup>			
塗装環境条件		温度5~40℃	湿度85%以下	表面温度40℃以下	
希釈シンナー		二液形ネオゴーゼーションナー			
塗装方法 エアレススプレー例		圧縮比 30:1以上 二次圧力 8~12MPa チップサイズNo. 513・515相当（グラコ）			
温度		5℃	10℃	20℃	30℃
使用可能時間		10時間	7時間	5時間	3時間
乾燥時間	指触	3時間	2時間	2時間	1時間
	完全硬化	7日	7日	7日	7日
塗装間隔※2	MIN	2日	16時間	10時間	8時間
	MAX	30日	30日	30日	30日
適正希釈率	エアレス	30~40%	30~40%	30~40%	30~40%
	はけ	20~30%	20~30%	20~30%	20~30%

※1 被塗物の形状・表面状態により、使用量は若干異なります。

※2 塗装間隔において、別途、基準が定められている場合は基準を遵守してください。

## 注意事項

### ■調査

1. 塗料取り扱い扱いは、屋外または換気の良い場所で行ってください。
2. 火気厳禁です。
3. 静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
4. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
5. 塗料が皮膚に接触することで感作性を引き起こすことがあります。
6. 塗料の取り扱い時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を用いて、塗料が身体に付着しないよう注意してください。
7. 塗料開缶は原則として使用する直前に開け、開けしたものは、その日のうちに使用してください。
8. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
9. 主剤/硬化剤は、はかりを用いて計量し、必ず所定の比率で混合して、電動攪拌機等を用いて十分にかき混ぜてください。正しい比率でない場合、硬化不良などの不具合の原因となります。
10. 希釈剤は指定の希釈剤を使用し、希釈量は規定量内でご使用ください。

### ■塗装

1. 気温および被塗面温度が5℃以下、湿度85%RH以上の場合は塗装を避けてください。乾燥遅延、付着不良、外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
2. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は塗装を避けてください。外観不良、塗膜性能低下などの不具合を生じるおそれがあります。
3. 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください。（特に早朝、夕刻の結露には注意してください。）
4. 塗装後2時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 強風、砂埃が多いときは塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが、塗装中や乾燥後に付着すると塗膜性能低下や外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
6. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
7. 塗装時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を着用し、身体に付着しないよう注意してください。皮膚が露出する箇所には保護クリームを塗ってください。
8. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、十分に換気を行い、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。

9. 塗装中および塗膜乾燥中は、換気を十分に行ってください。

10. 屋外での塗装において、建物の換気口、空気取入れ口などから、塗料や揮発した溶剤が室内に入り込まないように適切な処置をしてください。
11. 主剤/硬化剤調合後は、直ちに塗装し可使用時間内に使用してください。可使用時間を過ぎた塗料で塗装すると塗膜性能低下があります。
12. 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅が生じる場合があります。あらかじめ試し塗りにより確認してください。
13. 塗料取り扱い後、塗装作業後は手洗いおよびうがいを行ってください。
14. 塗装器具の洗浄には、二液形ネオゴーゼーションナーまたはラッカーシンナーをご使用ください。

### ■緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布（ウエス）などで拭き取ってください。
6. 万が一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡、粉末消火器を用いてください。

### ■廃棄

1. 使用済ウエス、塗料カス、スプレーダスト等は、発熱、自然発火の危険があります。可燃物との接触を避け、速やかに水に濡らす等の予防対策を行ってください。
2. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。（河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。）

### ■保管

1. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
2. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
3. 子供の手の届かない場所に保管してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※ 安全に関する詳細な内容については、安全データシート（SDS）をご参照ください。

※ 必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。

※ 本来の用途以外に使用しないでください。

※ ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号  
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

### 製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四国 ☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576  
東北 ☎(022)353-6951 FAX(022)353-6952 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777  
東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268  
静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。